

共和機械株式会社（津山市河面）

- 業種：製造業
- 従業員数：100名（男性：80名 女性：20名）
- HP：<http://www.kyowa-machinery.co.jp/>

取組のきっかけ

会社の中に連帯感や一体感がなければ強い経営は出来ないと考え、働き方も含め業務の全体を見直しました。そうした中で「従業員は家族の支えがあってこそ十分な能力発揮が可能となり、ひいては会社の利益につながる」と考えて、従業員の仕事と子育ての両立の支援を積極化していきました。「会社という家族で子供を育てていく」という考え方に立ち、家族も含めた社員を大切にしたいと考えています。

取組内容

- ・配偶者の出産を控えた社員に対し、男性の子育て参加計画書の作成を奨励した。
- ・育児短時間勤務の利用可能者を、3歳に満たない子の条件から小学校就業前まで延長した。
- ・短期育児休業制度（3日間、給与支給）を創設し、短期育児休業制度と配偶者出産時の特別休暇を利用して、最大9日間の連続休暇を取得可能にした。
- ・介護・看護休暇を無給の休みではなく年休とは別枠の有給扱いとした。
- ・看護休暇取得可能日数を法を上回る日数に拡充した。
- ・本人の誕生日、結婚記念日、一親等内の家族の誕生日を有給取得促進日として推奨した。
- ・国が提唱、推進するポジティブオフ制度を導入した。
- ・5日連続の公休と前後の土日を含めた9日間の連続休暇を本人希望日で取得できるようにした。
- ・家族参加型の会社イベントを毎年実施。
- ・出張休暇制度（ブリーチャー制度）を導入した。
- ・孫育て休暇制度を導入した。…など

社内での働きかけ

全社員対象にアンケート調査を行い利用しやすい環境を整備し、全体朝礼で社長から取組について周知するとともに育児・介護に利用できる制度等を一覧表にまとめ、社員への配布や社内に掲示を行っています。また、管理職が率先して研修（ワーク・ライフ・バランスセミナー等）に参加し、社内におい

て機運醸成に努めています。

洗卵選別包装装置、高速割卵機という特殊な産業機械の製造と販売を手掛ける当社には、専門性の高い仕事に従事している従業員が多く存在し、安定した経営を続ける上においてそのような人材の流出は少なからずリスクを含みます。当社で貴重な経験を重ねた人材が安心して働ける職場を提供すべく、また従業員同士の連帯感を生みだすべく、仕事と家庭の両立支援の取組みを強化する取組みを続けています。

取組の成果（社員の感想など）

取組を進めている結果、社内で休暇制度等の認知度が高まり、育児休業を取得する男性社員が出たときも社内の雰囲気は自然と「チームワークでカバーしよう」といったものになり、職場に連帯感が生まれました。看護休暇・孫育て休暇・男性の育児休業ともに1人目の取得者を誕生させ、それを周知することで2人目、3人目と浸透・定着ができました。

《男性の育児休業取得者の声》「気持ちよく育児休業を取得できた。育児休業を取得したことにより、出産の立ち会いだけでなく、家族とのふれあいを大切にすることができた。」

《第2子を妊娠中の女性社員の声》「会社の取組により1番目の子どもの時よりも安心して休業することができそう。」

今後も、「会社全体が大きな家族」という意識を社内で共有し、会社と従業員が一緒になって成長できるような環境を整えていきたいと考えています。

